

# 2012年度活動報告書

三輪眞弘 / 教授、研究科長

## 今年度の活動

校舎移転を含む新体制に向けた学内における様々な役割と並行して、創作活動において今年はフェスティバル・トーキョー委嘱、三浦基監督の新作演劇『光のない。』（エルフリーデ・イエリネク原作）の音楽監督として合唱隊のための作曲はもとより、稽古、シンポジウム出席や執筆などに多くの力を注いだ。公演は大成功をおさめ、国内での再演が確定し、また海外での公演も予定されている。また、学内プロジェクトとも連動したサントリー・サマーフェスティバルの25周年記念イベント参加では「フォルマント兄弟」としてのプロジェクトも予想以上に進み、多くの公演、発表の機会に恵まれた。創作以外では第16回文化庁メディア芸術祭アート部門審査員として、莫大な数の作品審査をはじめ、講評、シンポジウムや受賞アーティストのトークイベントなどに参加することになり、多くの時間を使うことになった。

## 学外の活動



イエリネク『光のない。』東京芸術劇場

## 作品発表

- ・ 7/20 (金) 大垣、a.Labo 特別イベント：フォルマント兄弟の「兄弟式日本語ボタン音素変換標準規格」公式説明会！ 新作NEO演歌「夢のワルツ」（基本旋律版）試演
- ・ 8/26 サントリー・サマーフェスティバルの25周年記念<ミュージサーカス>(Opening Act)フォルマント兄弟の新作NEO演歌「夢のワルツ」歌唱版を流しスタイルで初演。「流星礼拝」再演
- ・ 11/16, 17, 18 フェスティバル/トーキョー12（東京芸術劇場）で「光のない」初演（音楽監督として）
- ・ 11/25 鉄道芸術祭 vol.2でフォルマント兄弟パフォーマンス&トーク《声と鉄道》発表

- ・ 12/ 2 鉄道芸術祭 vol.2 「プリペアド・トレイン」でフォルマント兄弟のNEO演歌「夢のワルツ」歌唱版を車中で再演

2013/

- ・ 1/13 岐阜サラマンカホール、東京楽所が舞楽「算命楽」再演
- ・ 1/27 神戸 CAP CLUB Q2 「音楽を作る人に聞く～音楽家の耳と脳 #1 「フォルマント兄弟に聴く」」でトーク&コンサート！NEO都々逸、夢のワルツを再演
- ・ 山口情報芸術センター10周年記念事業「架空の映画音楽の為の映像コンペティション」課題曲を作曲

### 講演、その他

- ・ 7/26 (木) 大垣、「a.Labo からの応答」三輪眞弘「弦楽六重奏曲『369 Harmonia II』を聴く」
- ・ 11/20 東京芸術劇場、F/T12シンポジウムに出席
- ・ 12/13 第16回文化庁メディア芸術祭 記者発表会出席

2013/

- ・ 2/12 第16回文化庁メディア芸術祭 贈呈式出席
- ・ 2/13 第16回文化庁メディア芸術祭 アート部門大賞受賞者のトークセッションに出席
- ・ 2/22 メディア芸術祭アート部門功労賞、シンポジウム「日本電子音楽の誕生」出席
- ・ 2/23 IAMAS2013 トークセッション：「これからの科学と芸術」池上高志、明和電機と鼎談
- ・ 2/24 IAMAS2013 トークセッション、「和音平均化旋律・運指法」プレゼンテーション
- ・ 2/24 メディア芸術祭アート部門、シンポジウム「加速するテクノロジー/自省するアート」出席



第16回文化庁メディア芸術祭アート部門大賞 合唱する身体-機械との共生

### 教育活動

- ・ 6/ 12 県立加納高等学校でレクチャー「いま、音楽を学ぶということ」
- ・ 6/ 21 神戸芸術工科大学でレクチャー「電気文明の芸術について考える」
- ・ 12/ 4 横浜都市文化ラボ「<現代の音楽>とテクノロジー」でゲスト講師

### 出版

- ・ 9/5 作品集CD新譜『村松ギヤ（春の祭典）』
- ・ 9/5 復刻版二枚組CD、幻の『赤ずきんちゃん伴奏器』 & 『東の唄』

## パブリケーション

### テレビ：

- ・ NHK総合「頭がしびれるテレビスペシャル」に出演、「Four Bits Counters」を紹介（2/15）

### 書籍：

- ・ 「ありえたかもしれない音楽、または、三拍子の起源」（コラム執筆）  
『フィクション論への誘い』大浦康介編（世界思想社）
- ・ 三輪眞弘「東の唄」と「ありえたかもしれない民謡」の虚実（岡田暁生）  
細川周平編著『民謡からみた世界音楽』（ミネルヴァ書房）
- ・ 「作曲家の個展2011 三輪眞弘」佐々木敦著『批評時空間』（新潮社）

### カタログ：

- ・ 「切実さ」への共感 審査講評、「加速するテクノロジー-自省するアート」鼎談  
第16回文化庁メディア芸術祭受賞作品集

### 雑誌：

- ・ アルテス VOL. 03: 研究「アルゴリズムック・コンポジションの(不)可能性」
- ・ アルテス VOL. 04: 対談「『光のない。』は自分の考える音楽そのものだった」
- ・ 「魔法の鏡 または、三浦基氏に宛てた『光のない。』の私的パラフレーズ」F/Tジャーナル創刊号

### ウェブ：

- ・ Web文芸誌「木曜新美術館」マトグロッソTV#10（「逆シミュレーション音楽」の紹介）
- ・ Web文芸誌「木曜新美術館」マトグロッソTV#18（フォルマント兄弟の活動紹介）
- ・ F/T12 イェリネク三作連続上演「光のない」対談”創作にあたって 三浦基×三輪眞弘”

### そのほか

- ・ 日本作曲家協議会理事
- ・ 日本電子音楽協会副会長
- ・ インターカレッジ・コンピュータ音楽コンサートワーキング・グループ代表
- ・ 情報処理学会音楽情報科学研究会運営委員
- ・ 第16回文化庁メディア芸術祭アート部門審査員
- ・ 入野賞審査委員

## 学内での活動

- ・ 担当授業：総合学C（情報・身体・メディア）、芸術特論A（情報X芸術）、特別研究（論文指導）、学内プロジェクト
- ・ 学内プロジェクト：  
「新しい時空間における表現研究」（2年目、代表）と「MIDIアコーディオンによる合成音声の発話及び歌唱の研究」（科学研究費補助研究、代表）、及び「a.Labo プロジェクト」（代表）  
（詳細は各プロジェクトの報告書を参照）
- ・ 個人プロジェクト（作曲、執筆ほか）
- ・ 学内での役割：研究科長としてがんばった。